



平成 21 年 2 月 19 日

各 位

会 社 名 ハイブリッド・サービス株式会社
代表者名 代表取締役社長 鳴海 輝正
(J A S D A Q ・ コード 2743)

問合せ先

役職・氏名 取締役経営企画部長 田淵幸男

電話 03 - 3512 - 2813

協業の基本合意に関するお知らせ

ハイブリッド・サービス株式会社（東京都千代田区 代表取締役社長：鳴海 輝正、以下「ハイブリッド・サービス」という。）は、中標津町農業協同組合（北海道標津郡中標津町 代表理事組合長：高橋 勝義、以下「中標津町農協」という。）と管内の生産農家から収穫される原材料・副産物の有効活用ならびに両者のもつノウハウの移転と融合を図り、共同で商品開発等のマーケティング活動を行うことを目的に協業を行うことを本日の取締役会にて決議し、本日付けで覚書を締結いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 協業の理由

当社は予てより、「社会の繁栄に貢献出来る経営」を経営理念の1つに掲げ、オフィス廻りの消耗品ビジネスを展開してまいりました。しかしながら近年、地球温暖化や環境破壊が目に見える形で問題化している現代社会において、企業の社会的責任（CSR）を今一度考え、事業活動を通じて様々な場面で環境の改善に貢献できる商品を提供すべく、環境に関して専門的に商品やサービス、効果を検討する「環境事業推進部」を新設致しました。

そういった中、生産農家から収穫される原材料・副産物を有効活用することは、昨今の食料事情や環境に配慮した社会貢献の一端を担うものであると考え、酪農を基盤とする農業が確立され、それらの豊富な資源ならびにそれらを再資源化するノウハウを有する中標津町農協との連携により、ハイブリッド・サービスの持つ販売網を最大限活用したマーケティング活動を行うことが出来ると考えております。その結果、中標津町農協は新たな販路を得、ハイブリッド・サービスは環境に配慮した新商品を得ることとなります。

2. 協業の内容

当該協業に係わる覚書は、中標津町農協とハイブリッド・サービスが相互交流をおこない、両者のもつノウハウの移転と融合を図り、共同で商品開発等のマーケティング活動を行うことが要旨となります。

3．提携の相手先の概要

- (1) 団 体 名 : 中標津町農業協同組合
- (2) 主 な 事 業 : 販売事業、購買事業、信用事業、共済事業
- (3) 設 立 年 月 日 : 昭和23年4月
- (4) 所 在 地 : 北海道標津郡中標津町東7条南2丁目1番地
- (5) 代 表 者 : 代表理事組合長 高橋 勝義

4．今後の見通し

今回の協業が業績に与える影響は軽微であります。

以上